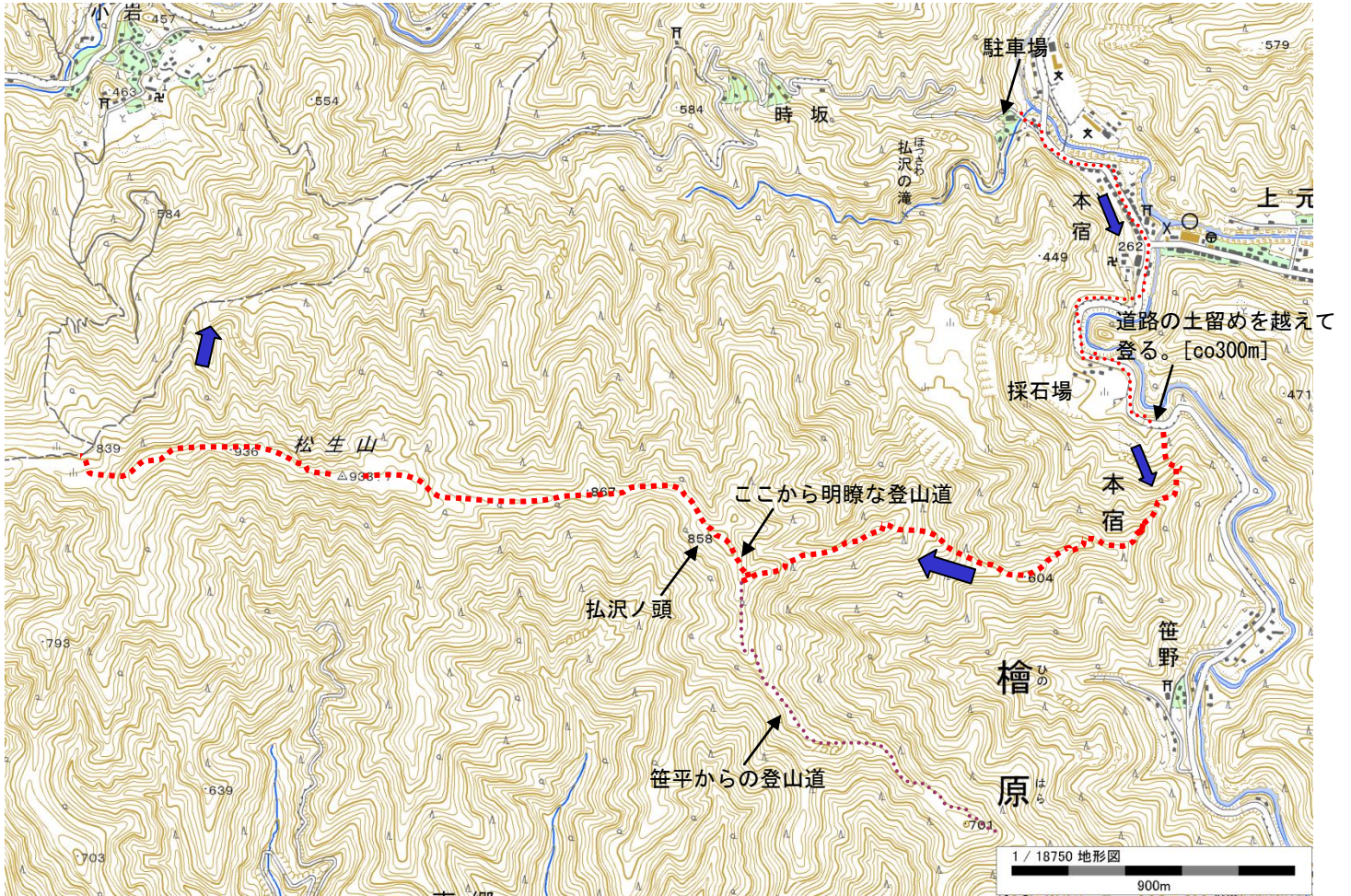


浅間嶺・松生山登山図



石灰採石場から地形図で沢を確認し、それを過ぎた辺りから道路の側面を越え、左の尾根を目指して木の根頼りで登りだす。直ぐに明瞭な尾根となり、尾根筋を拾いながら全て巻かず直登で松生山に向かう。右手に867mの松沢ノ頭が大きく見え出す。稜線に出ると笹原からの道が合わさり、快適な笹原の登山道となる。松沢ノ頭で1ショット撮り、松生山には約3時間で着いた。馬頭刈尾根から大岳山のまた違った姿で眺望が楽しめ、それに続く鋸山がポッコリと饅頭形に眺められた。御前山もゆったりと貫禄ある山容で控えている。南には丹沢連山や中央沿線の山々と重なって奥多摩・笹尾根が三頭山に走っている。残念ながら富士は雲間に隠れている。松生山は浅間尾根から取り残されているが、清々しい眺望が楽しめる山だ。

